

研究室ニュース

昭和43～44年度研究会報告

発表者および講題

第30回 昭和43年 6 月15日

藤倉恒雄「八木誠一『新約思想の成立』をめぐって」

第31回 昭和43年 9 月30日

名出 望「モルトマン『希望の神学』をめぐって」

第32回 昭和43年11月14日

山内貞男「東西両ドイツにエックハルトとルターの足跡を訪ねて」

第33回 昭和44年 3 月 7 日

坂本賢三「ヨーロッパ史における宗教と科学」

第34回 昭和44年 5 月30日

藤間繁義「19世紀後半のエキユメニカル運動」

第35回 昭和44年 7 月 8 日

木村信一「CMS日本初期伝道——幻の教会と幻の主教」

第36回 昭和44年12月 9 日

田中愛次「初代教父イレニウスのグノーシス主義について」

第37回 昭和45年 2 月17日

藤間繁義「黎明期のエキユメニカル運動——第一回ランベス会議をめぐって」